

2025年度

せたがや学生ボランティア フォーラム報告書

せたがや学生ボランティアフォーラム

[本イベントについて]

「**地域とつながろう！**」をテーマに、世田谷区内で活動する**大学生**がボランティア活動について発表し、地域の方とつながるイベントです。学生と地域の交流を促進し、**学生と連携した新たなボランティア活動**のきっかけを作ることが目的です。

[開催概要]

日時	2025年10月4日(土) 13:30~15:15
場所	北沢タウンホール
共催	せたがや学生ボランティアネットワーク 世田谷区 世田谷ボランティア協会
参加学生団体	12団体（10ページ参照）

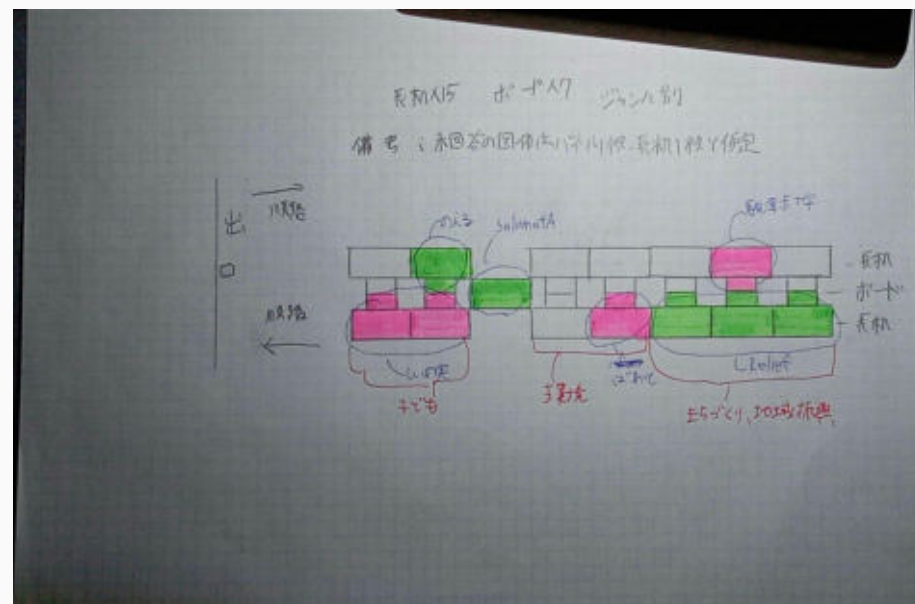
せたがや学生ボランティアネットワークとは

区内各大学の学生ボランティア活動団体等と区との間でネットワークを作り、
大学生による地域でのボランティア活動を推進しています。

年に1回開催される本イベントに加え、地域で活動する団体との意見交換や区内のボランティア情報の共有を行う
「せたがや学生ボランティアネットワーク会議」を年に5回開催しています。

フォーラムの準備、運営について

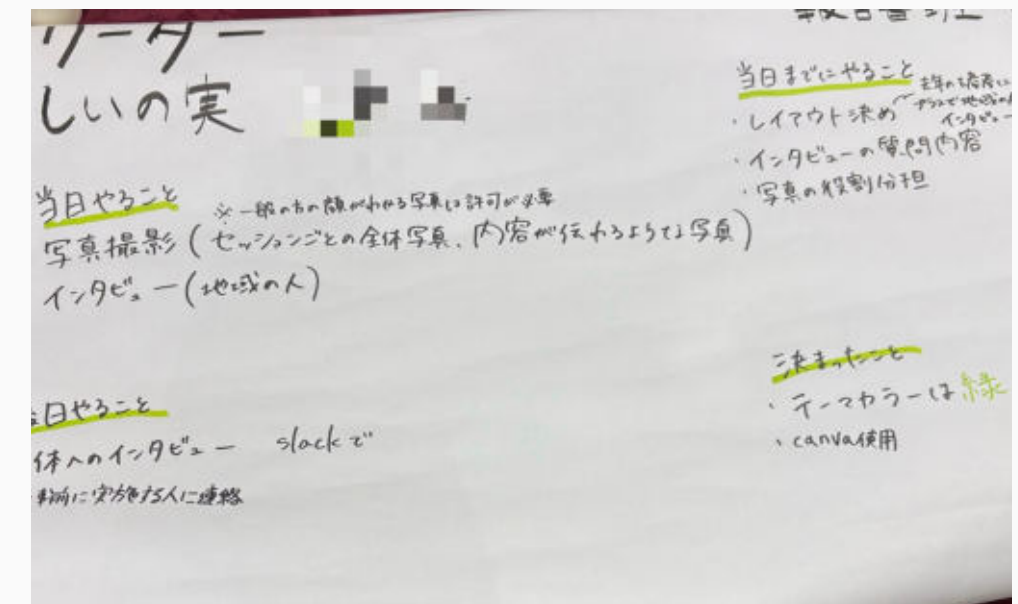
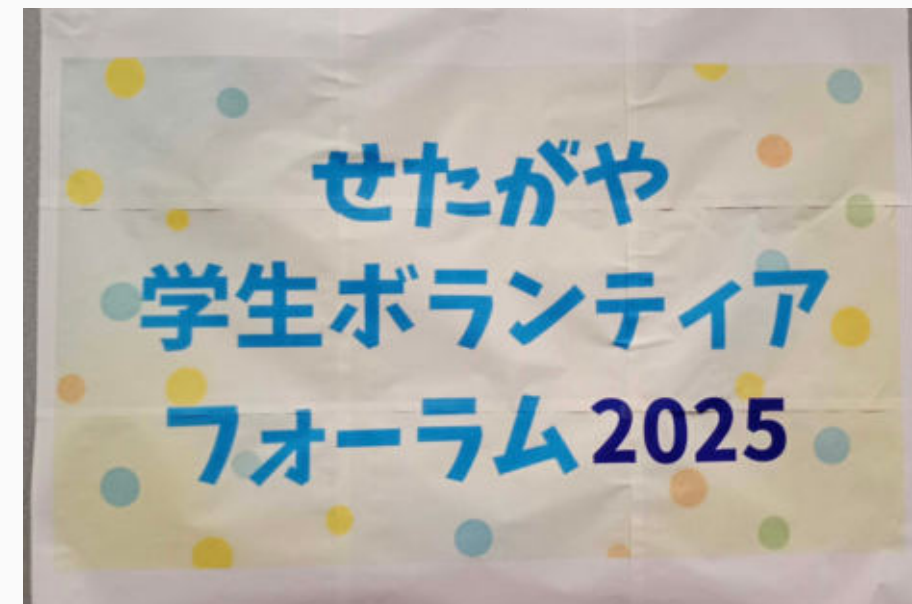
本フォーラムは学生／団体がそれぞれの役割に分かれて主体的に準備、運営を行いました。



会場のレイアウトなども学生たちが
主体となって決定していきました



フォーラム当日も進行や受付など学生
たちが協力して運営を行いました



開催チラシや本報告書も学生
によって製作されています

プログラム紹介

01 マイクリレー

02 ポスターセッション

03 トークセッション

01

マイクリレー



出典:<https://loosedrawing.com/>

[活動発表]

マイクリレーとは？

マイクリレーは、せたがや学生ボランティアフォーラムが始まって最初に行われたセクションです。各参加団体の代表者がマイクをリレーして、順に自身の団体が普段行っている活動を紹介しました。

制限時間は3分！

3分という限られた持ち時間を存分に活用して、各団体が自団体の魅力を伝えました。様々な分野にまたがって活動する各参加団体の取り組みを簡潔に知ることができる、貴重な時間となりました。

01 マイクリレー

[当日の様子]



02

ポスターセッション

[ポスターとブースでさらに活動を知る]

来場者と団体が直接交流



目的

活動や思いを共有し、理解やつながりを深めることを目的としました。

地域との接点を



目的

活動を通じて地域との交流や協力関係を深めました。

新たな活動の創出



目的

地域や団体の枠を越えた新たな活動のきっかけとなりました。

02 ポスターセッション

[当日の様子]



03

トークセッション

今年初めて行われたプログラムです
各5～10人ほどのメンバーで交流を
行いました



[各分野で分かれての地域の団体と意見交流]

トークセッションでは地域で活動する団体様をお招きし、学生団体と意見交換を行いました

子ども

学生団体と地域団体が子ども支援の現場について意見を交わし、世代を超えた協力の可能性を感じました。大学生の新しい視点が、地域の子育て活動に活かせるとの声もありました。

まちづくり

まちづくり分野では、NPOや自治会と学生団体とのつながりの少なさが課題として挙がりました。今後は顔合わせにとどまらず、具体的なコラボ企画を進めたいとの意見が出ました。

防災・環境

防災のテーマでは、学生ボランティアと地域防災団体が協力してできる活動について意見交換を行いました。災害時の支援体制づくりにおいて、学生の行動力に注目する声も聞かれました。

また環境分野では、地域の清掃活動やエコイベントなどでの連携方法を共有しました。若い世代の発想力を生かし、持続可能な取り組みを広げていく重要性が確認されました。

03 トークセッション

[参加されたゲストの方へのインタビュー]

学生と間近で交流出来た

健康マージャン会

頑張っている学生を見れてよかった。

地域とのつながりを大切にする姿勢に感動した。特に学生たちが地域課題を自分ごととして考えている姿が印象的だった。

団体への理解が深まった

プレーパーク

今まで個人の学生としか交流を持てていなかったが、今回のフォーラムでは学生団体と直接交流が持てた。学生団体への理解が深まり今後に繋がっていくセッションだったと思う。

今後に繋がった

ブルースカイラボ

地域団体としても一緒に取り組みそうなテーマが見つかった。特に環境イベントを通じて学生と地域が協働できる可能性を感じた。

[当日の様子]



テーマ：まちづくり



テーマ：子ども



テーマ：防災・環境

参加学生団体

(敬称略・50音順)



IVUSA
東京砦クラブ



国士舘大学
児童教育研究会



駒澤大学
学生赤十字奉仕団



駒澤大学
ボランティアサークル



昭和女子大学
ボランティア委員会



日本大学文理学部
学生国際ボランティアグループ
Salamat"A"



日本大学三軒茶屋キャンパス
学生有志団体
Sakura



明治大学
SHIP



明治大学
心身障害者福祉会
しいの実



明治大学
ぱれっと



明治大学
のえる



明治大学
Relief

今回のフォーラムには
5大学、12団体
が参加しました！

各団体の詳しい情報を
知りたい方は以下を検索 /



せたがや学生ボランティアネットワーク



令和7年度

せたがや学生ボランティアフォーラム報告書

報告書をご覧ください、ありがとうございます。

本フォーラムは、学生と世田谷区が協力しながら準備を進め、多くの方々のご協力のもと開催することができました。

当日は、プログラムを通じて団体間の交流が活発に行われ、新たな連携の芽が数多く生まれていました。また地域団体と学生団体が互いの取り組みを理解し合い、地域と学生団体のつながりを実感できる時間となりました。今回の出会いをきっかけに、新しい活動や連携が今後さらに広がっていったらと思います。

最後に、本フォーラムの実現に向けてご尽力くださった世田谷区の皆さま、そしてご参加いただいた地域団体の皆さまに心より感謝申し上げます。

作成：せたがや学生ボランティアフォーラム2025、報告書担当一同

お問合せ先

学生ボランティア団体との連携については
世田谷ボランティア協会へお問い合わせください

<https://www.otagaisama.or.jp>

